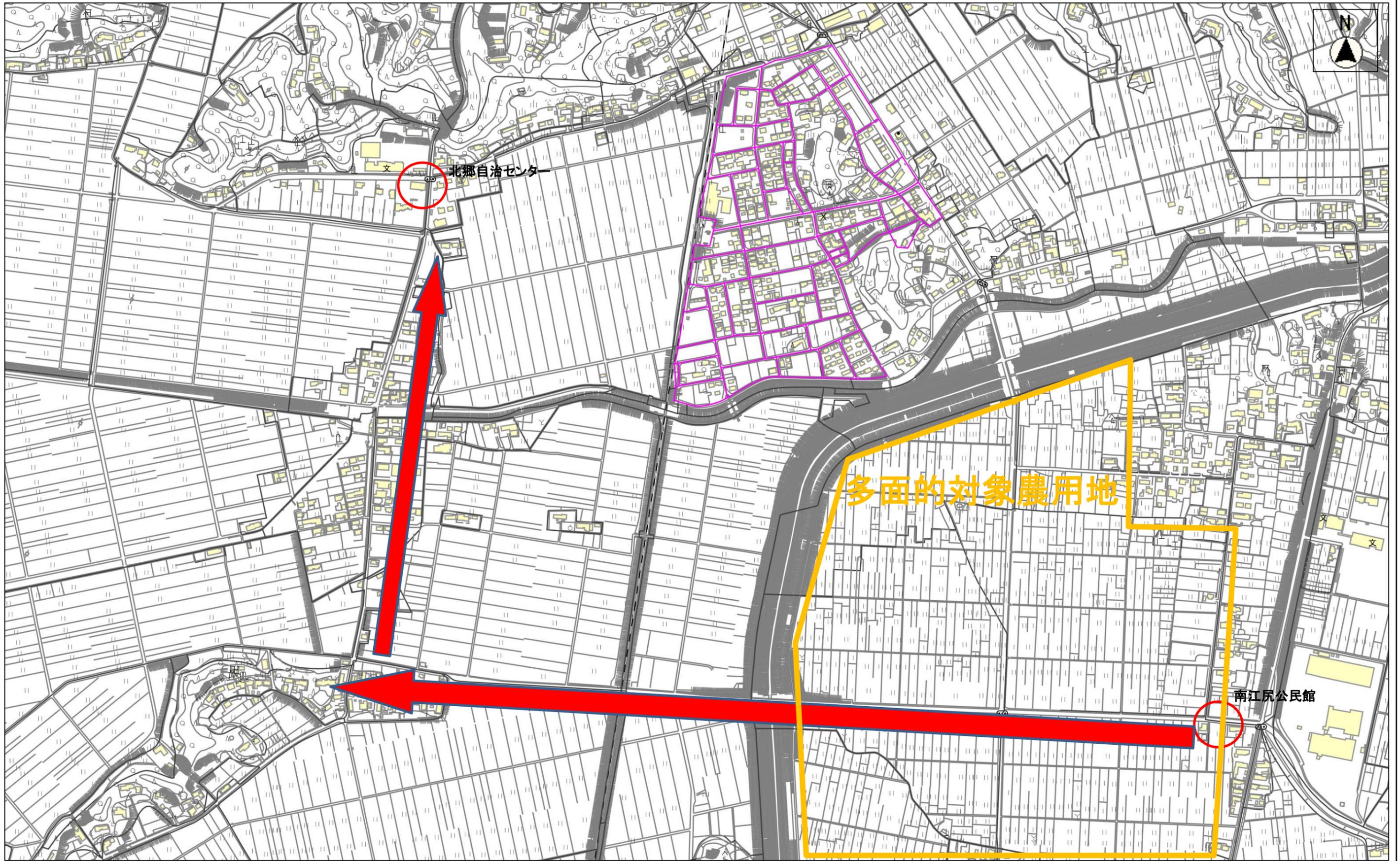


令和 2 年度  
第 1 回宮城県農村振興施策検討委員会

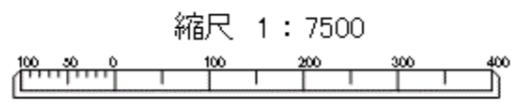
多面的機能支払交付金事業  
現地調査・意見交換

南江尻地域資源保全会  
(角田市)

令和 2 年 8 月 2 8 日



印刷ユーザ名: 農政課10  
印刷端末名: 61.212.13.98  
印刷日時: 令和02年08月12日 9時26分



この図面は位置的なものを示すものであり権利関係には使用できません

## 南江尻地域資源保全会の概要

組織名称 南江尻地域資源保全会

代表 佐藤 与一

所在地 宮城県角田市江尻地内

取組期間 平成26年度～

会員数 69名（農業者：63名 農業者以外：6名）

農地面積 田 761,696㎡

畑 108,408㎡

合計 870,104㎡

交付金額 1,772,300円

	交付単価(円/10a)	交付額(円)
農地維持支払	田 3,000	1,619,700
	畑 2,000	152,600

### 取組のポイント

組織は平成26年度より継続して活動している。農用地・水路・農道の草刈りや泥上げ等を通し、農業・農村の有する多面的機能が維持・発揮されるよう活動に取り組んでいる。

## 多面的機能支払交付金事業の取組状況

### 1. 組織の取組事例等

活動組織名	南江尻地域資源保全会		市町村名	角田市
取組開始年度	平成26年度～	会員数	農業者	63名
			農業者以外	6名
			計	69名
認定農用地面積	田 7,617 a	畑 1,084a	草地 -a	計 8,701a
農業用施設	水路 21.3Km	パイプライン -Km	農道 11.6Km	ため池 -箇所
令和2年度 交付金	農地維持支払交付金		1,772,300円	
	資源向上支払（協同活動）		-円	
	資源向上支払（施設の長寿命化）		-円	
①地域の概要	当地域は、角田市北部に位置した農地で水稻を主産業とする農村地帯である。平成26年度に発足し、農用地8,701a、水路21.3Km、農道11.6Kmを対象に活動している。			
②組織体制	平成26年度より発足し、農業者を中心として、農地維持活動を継続している。			
③取組みの概要	<p><b>【農地維持支払交付金】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農用地：草刈り 年1回</li> <li>・水路：草刈り 年3回、泥上げ 年1回</li> <li>・農道：草刈り 年3回、泥上げ 年1回</li> <li>・点検：毎年4月に実施</li> </ul>			
④取組の効果	農用地、水路、農道等の保全活動により、農業・農村の有する多面的機能が維持・発揮されるとともに、地域資源の適切な保全管理に寄与している。			
⑤今後の課題	<p>農業後継者の不足と高齢化が大きな問題となっており、安定した保全管理の継続が課題となっている。</p> <p>そのため、現在、当農用地で「尾袋川東地区ほ場整備事業」が展開されており、法人への農用地集約等を推進し、担い手と地域住民の適切な役割分担を検討していきたいと考えている。</p>			

# 南江尻地域資源保全会 活動紹介

## 農道・水路のゴミ拾い



## 農道・水路の草刈り



裏面へ続く

**水路の泥上げ**



**農道の補修**



北郷地区並びに尾袋川東地区ほ場整備事業関係者の皆さまへ



# (株)100Show

## 設立のお知らせ

経営  
理念

正直に作物を育て消費者に笑顔を咲かせる  
地域農業を後世に引き継ぎ農と脳を育む

構成員

遠藤浩司 戸田 努 齋藤 翼

営  
農  
計  
画

15年以内に地域の農地200haを借入し地域農業を守ります！

- ・ 売れる米づくり（主食米・飼料用米）、乾田直播の実践
- ・ ホールクroppサイレージと大豆、麦の輪作体系の確立
- ・ 最先端技術（スマート農業）の導入と実践
- ・ 高収益作物への取組み（タマネギ、菌床キノコ栽培等）
- ・ 地区の担い手となる後継者の人材育成 等

小作料金

ほ場整備地区内 **6000円/10a**（地区外は検討中）  
※地区内担い手農家と協力し小作料金を統一します。  
※土地改良区水利費等は法人で負担します。

【令和3年1月 法人設立予定】

株式会社 100Show（ヒャクショウ）

代 表 遠藤浩司



尾袋川東（江尻）の地域農業を守り、ほ場整備事業の成功と集積目標を達成するため力を合わせて頑張ります！

【お知らせ】  
令和3年夏に農地中間管理事業を仲介した利用権設定契約を結ぶ予定ですので、どうぞよろしくお願いたします！

# 農業競争力強化を図るために！

## 尾袋川東地区営農構想

### 【集積計画】

従前地面積 86ha

計画面積 81ha

関係戸数 135戸

令和元年：集積率21%

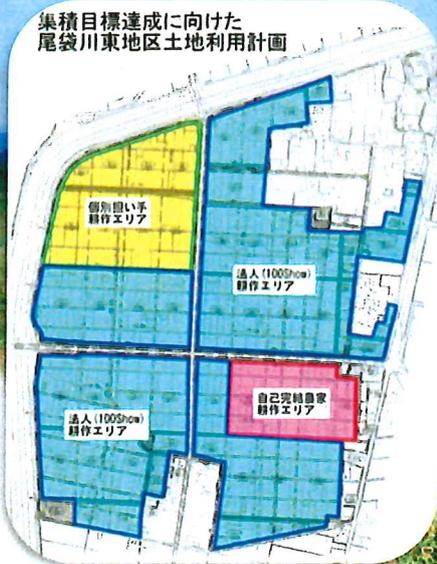
**担い手 株式会社100Show** (ヒャクショー)

令和3年1月設立予定

遠藤浩司 戸田 努 斎藤 翼

目標集積率90%

集積目標達成に向けた  
尾袋川東地区土地利用計画



### 法人への農地集積の手法

ほ場整備の開始に合わせ農地集積バンク（宮城県農地中間管理機構）を仲介して所有者と法人（100Show）が利用権契約を結び集積目標達成に向けて農地集積を推進します。

☆地区内小作料金 10 a 6000 円（改良区費：法人負担）

### 【営農構想】

現況(令和元年:地区内 18ha)

計画(令和12年:地区内 73ha 地区外 47ha 計 120ha)

現在の集積率 21%

水稲 14.3ha

飼料用米 2.3ha

大豆 1.4ha

### (株)100Show 営農計画 (目標集積率 90%)

水稲・大豆・ホールクロップサイレージの輪作体系 63ha

水田畑地化 6ha (たまねぎ等)

高収益作物(園芸団地) 4ha (ナス、きゅうり、じゃがいも等)

### 事前転作の実践！

面工事に合わせてホールクロップサイレージによる事前転作を行い、農家の収入を補う計画です。



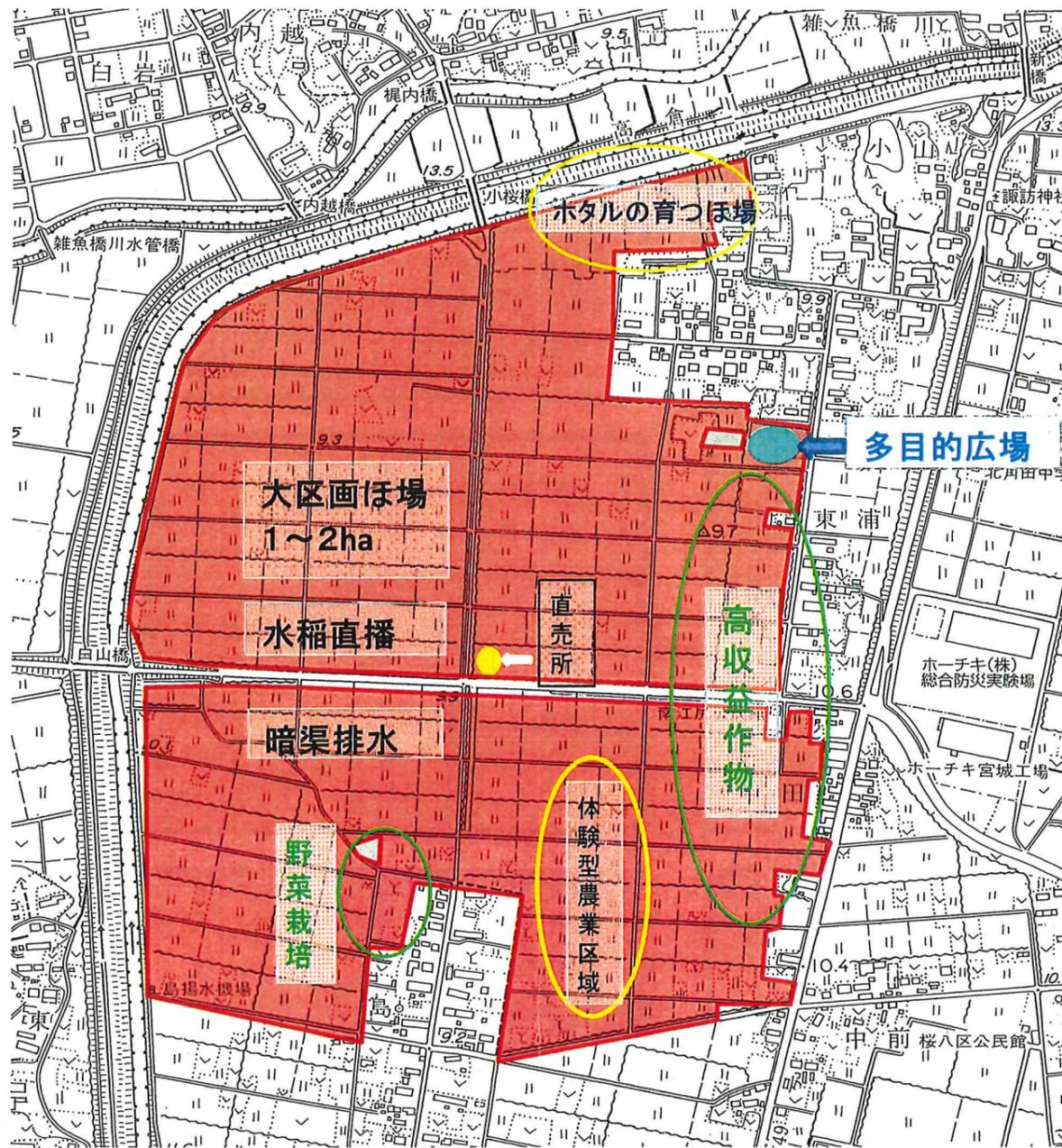
遠隔操作型の例



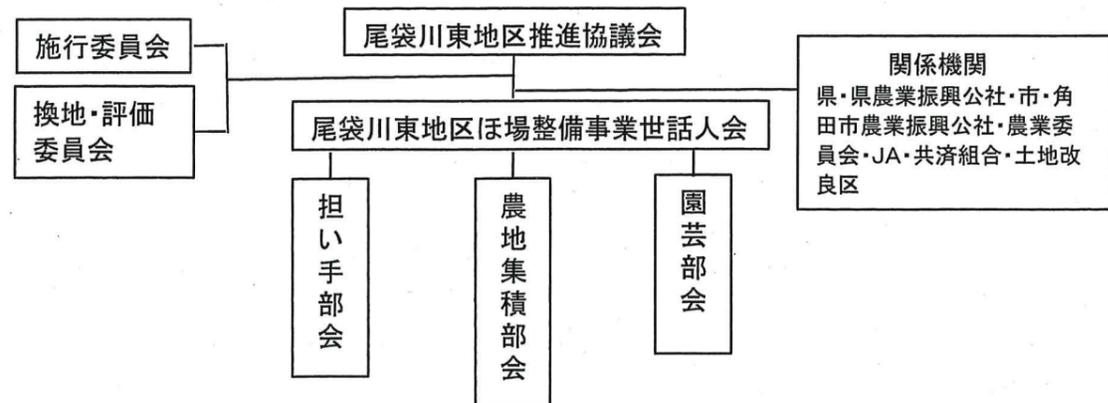
### スマート農業の実践！

- 乾田直播による水稲生産性の向上
- 遠隔操作を用いた水管理の省力化
- 幅広畦畔による除草体系の機械化

# 土地利用計画



## 土地利用調整組織の構築



# 角田市 尾袋川東地区 農村地域活性化ビジョン

環境保全型農業と効率的な土地利用を目指して



平成29年7月

尾袋川東地区ほ場整備事業世話人会

農業

現状と課題

- 農作業
  - ① 農業者の高齢化及び農道が狭く用排水が一緒に管理が大変
- 農機具
  - ① 農地の条件が悪いので農業機械の消耗が激しく農機具の更新が課題。
  - ② 女性も農機具を運転できるほ場が欲しい
- 農地
  - ① 排水が悪く転作用畑作物が作れない。又農地が分散し作業効率が悪い。
  - ② ほ場が小さく機械効率が悪い。
  - ③ 女性が働ける場（ハウス栽培）が欲しい

目指すべき方向

- 管理をしやすいほ場づくり
  - ① 楽にくつを履いていける
  - ② 幹線道路を汚さない
- 大型機械を導入できる環境
  - ① 農作業にかかる時間の省力化
  - ② 直播（ドローン等の活用）
- ほ場の大区画化
  - ① 転作の団地化を進める
  - ② 施設園芸をできる農地
  - ③ 暗渠排水
  - ④ 農地の集約化
- その他
  - ① 働き場の確保（直売所等）

取組計画

- 基盤整備を実施し
  - ① 農道の整備及び拡幅、暗渠排水を行います
  - ② 農地のゾーニングによる、畑寄せ、高収益作物の栽培に取り組みます。
  - ③ 大区画化により畦畔の面積を少なくして草刈り等の農作業時間を短縮します。
  - ④ 農地の集約化を行い生産費のコストダウンを図ります。
  - ⑤ 集積及び集約化による余剰労力を活用し直売所等の運営を目指します。
  - ⑥ 担い手部会を組織し転作団地を設け生産組合による一元管理を行います。
  - ⑦ 直播を行い作業の軽減を図ります。
  - ⑧ ドローンによる肥料散布、直播を導入します。
  - ⑨ ICT（情報通信技術）による水管理に取り組みます

役割分担

- ① 土地改良区・市・県
- ② 地域住民・JA
- ③ 土地改良区・市・県
- ④ 地域住民・土地改良区・市・県
- ⑤ 地域住民・土地改良区・市・県
- ⑥ 地域住民・土地改良区・JA・市
- ⑦ 地域住民・JA
- ⑧ 地域住民・JA
- ⑨ 地域住民・市・県

自然環境

- 生きもの
  - ① 以前は綺麗な水が流れていたため魚がよくとれた。
  - ② ホタルがいなくなった。
- 農地管理
  - ① 農地の維持管理が年々厳しなっている。（遊休農地がある）
  - ② あぜ道が狭いのでトラクターが入れない。
- 水路
  - ① 生活排水が水路に流れ込む。
  - ② 水路にゴミが捨てられる。
  - ③ 用排水が悪くむかみが多い。
- 天候
  - ① 収穫期に雨が降ると田が乾かない
  - ② 星空が綺麗！

- 多様な生物の生育環境の保存
  - ① ホタルを見ることが出来る環境
  - ② 減農薬、化学肥料
- 体験農業のできる農地の確保
  - ① 都市部の人への貸し出し
  - ② 耕作放棄地の解消
- 用排水の分離
  - ① 生活排水の制限
  - ② 用水が欲しい時に引ける
- 排水施設の機能の強化
  - ① 農地の乾田化

- ① 生態系を維持する基盤整備を行います。
- ② 減農薬、減化学肥料栽培を推進します。
- ③ 土地所有者と一緒に農作業を行う体験型農業を企画します。
- ④ 基盤整備により用排水を分離し、生活排水が流入しないようにします。
- ⑤ 基盤整備により乾田化を行い作業効率の向上を図ります。

- ① 地元住民・土地改良区・市・県
- ② 地域住民・JA
- ③ 地域住民・JA・市・県
- ④ 土地改良区・市・県
- ⑤ 土地改良区・市・県

生活環境

- 地区民の高齢化
  - ① 地区民の高齢化が顕著で若年層が少ない。
  - ② 花壇整備の後継者がいない。
  - ③ 1人暮らしが増えている。
- 共有施設
  - ① 集まる場所が公民館しかない。
  - ② コンビニがない。
  - ③ 空き家が多くなっている。
  - ④ 公園等がなく集まる場所がない
- 地域交流
  - ① 行事が少なく、会話の機会が少ない。
  - ② 畑家仕事をしながら話（会話）がある。
  - ③ 花壇の整備が素晴らしい。

- 人口増加
  - ① ボランティア養成、一時預かり、食事提供
  - ② 老人福祉施設、託児所
  - ③ アパート
- 共有施設を造る
  - ① 地場産品、直売所
  - ② 公園
- 地域交流・活性化
  - ① 定期的に行事を行い参加意識を高める
  - ② 水田地域の交流を増やす
  - ③ 花壇の数を増やす

- ① 地区民の休憩や立ち寄りの場所として多目的広場を整備します。
- ② 直売所を開設し地域交流の場とします。
- ③ 土地改良施設等に花等を植栽し地区の生活環境を改善します。
- ④ 体験型農業により都市部との交流を図ります。

- ① 地域住民・市・県
- ② 地域住民・JA
- ③ 地域住民・土地改良区
- ④ 地域住民・JA・市

交流・歴史・文化

- 地域の行事・祭り
  - ① 定例的な江弘草刈り農道の砂利敷きを実施
  - ② 夏祭り、健康祭りを実施。
- 学校
  - ① 子供たちの遊び場がない。
  - ② JA青年部で田植え、みそ造り体験を実施
- 文化財、神社、仏閣
  - ① 島御観音様。
  - ② 春、夏祭りを実施
  - ③ お祭り時に旗上げ等の認識が少なくなった。

- 江弘い・草刈等の時間短縮
  - ① 青年会の存続
  - ② 行事の継続と内容の充実
  - ③ 各団体のコミュニケーションの充実
- 子供たちの農業体験の継続
  - ① 子育て環境の確保
  - ② コミュニケーション広場の確保
  - ③ 若者の定住環境づくり
- 文化財を子供たちに伝える

- ① 大区画化及び集約化により江弘い、草刈りの作業の短縮を図り若者の農業離れを防止、地区青年会の存続を図ります。
- ② 農村公園、多目的広場を整備し若者の定住が可能な環境づくりを行います。
- ③ 子供たちへの農業体験を行い農業及び基盤整備に対する意識の向上を目指します。
- ④ 多面的事業による畦畔の草刈り、農道の砂利敷き等の管理を推進します。

- ① 地域住民・土地改良区・市
- ② 地域住民・市・県
- ③ 地域住民・JA・市・県
- ④ 地域住民・土地改良区・市

尾袋川東地区の活性化